記　者　発　表

平成２８年１２月　９日
国　土　交　通　省
東 北 技 術 事 務 所

遠隔操作式バックホウの操作講習会を開催します
～熊本地震の大規模土砂崩落現場でも活躍！！～

東北技術事務所では、土砂崩落等の危険箇所における応急復旧のため、無線操作が可能な「遠隔操作式バックホウ」の操作講習会を実施します。(別紙－１)
操作講習会は、遠隔操作式バックホウの出動に備え、より熟練した操作技術を持つオペレータを育成するために行うものです。

「遠隔操作式バックホウ」のオペレータは、特殊な操作技能と熟練を要します。
本講習は、より迅速に対応出来るオペレータ育成を図るため、災害協定を締結している東北建設業協会連合会の協力を得て、東北６県の建設業者から24名のオペレータが参加し遠隔操作講習を実施します。
熊本地震の国道５７号南阿蘇村の土砂崩落現場では2次災害が予想されるため、遠隔操作式バックホウが活躍しました。

◆日　時：平成28年12月13日（火）13:15～14:15（実技講習）
※講習会は各県毎に計６回開催しますが、上記日時において報道機関に公開し併せて取材をお受けします。
なお、当日は福島県内の受講者（４名）が対象です。

◆場　所：東北技術事務所　構内講習会場（別紙－２）
※見学を希望される方はヘルメットを準備しますので、問い合わせ先まで連絡をお願いします。

◆内　容：大型土のう設置（モニターによる遠隔操作）

発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

問い合わせ先
国土交通省　東北技術事務所
住　所：多賀城市桜木三丁目６－１
ＴＥＬ：０２２－３６５－８１５８（代表）
副所長（機械）　狩野　武志（内線：２０５）
防災・技術課長　土肥　孝俊（内線：３３１）

（別紙－1）

えんかくそうさしき
遠隔操作式バックホウ

H28熊本地震（遠隔操作式バックホウによる作業状況）









＜目的＞　土砂崩れなどの災害現場で復旧作業を行う機械です。

＜特長＞　遠隔操作により、危険な箇所でも人が乗らずに作業が出来ます。

＜講習会で使用する遠隔操作式バックホウ＞







掘削　遠隔目視操作



大型土のう設置　遠隔目視操作



大型土のう設置（モニターによる遠隔操作）

（別紙－2）

東北技術事務所案内図

宮城県多賀城市桜木3丁目6－1



東北技術事務所構内

